学校番号	1302

令和８年度　美術科

教科	美術	科目	クラフトデザイン	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	本校作成のプリント等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な材料に触れ、ものづくりの技術・技法を年間を通して学びます。
・学習の到達度は、授業で取り組むワークシートや提出作品で評価します。
・実習科目のため前提として出席していること、授業中の取り組みを評価します。
・生活を豊かにするデザインを考え、工夫する楽しみを学びましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
創造的な美術の表現をするために必要な技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
感性や想像力を働かせて、創造的な表現の構成を練ることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
主体的に個性豊かな表現や、鑑賞の創造活動に取り組むようにする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身につけ、主題に合った表現方法を工夫し、個性を生かして創造的に表している。	感性や想像力を働かせて、独創的な主題を生成し、創造的な表現の構成を練っている。	美術の創作活動の喜びを味わい、多様な表現方法に関心をもち、美術文化を尊重し、主体的に個性豊かな表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	手の石膏型	･型取り ･着色 ･相互鑑賞	a:石膏という素材の特性を理解し、意図に応じて用具の特性を活かし、表現方法を工夫して取り組んでいる。 b:　材料の特性や、仕上がりをイ	提出物 振り返りシート	提出物	観察 振り返りシート

	取り		メージして構想を練っている。 c: 素材の特徴を理解するとともに、工夫をこらし主体的に取り組もうとしている。			
	シルクスクリーンでTシャツ作り	・刷り作業 ・アイデアスケッチ ・レイアウト ・相互鑑賞	a: シルクスクリーンの特性を生かし、自らのデザインに合った用具を使い分けて主題に合った表現をしている。 b: 使用する用途にあったデザインを考えるとともに、モチーフや色彩、構成などを工夫し創造的な表現の構想を練ることができる。 c: シルクスクリーンに興味を持ち、テーマから主体的に主題を生成し、素材の特性を理解した上で意欲的に取り組もうとしている。	提出物 振り返りシート	提出物	観察 振り返りシート
2	レザークラフト	・皮の特性を知る ・アイデアスケッチ ・制作 ・相互鑑賞	a: 革及び革の加工技術の特性を生かし、自らのデザインに合った用具を使い分けて主題に合った表現をしている。 b: 使用する用途にあったデザインを考えるとともに、形や構成などを工夫し創造的な表現の構想を練ることができる。 c: レザークラフトに興味を持ち、テーマから主体的に主題を生成し、素材の特性を理解した上で意欲的に取り組もうとしている。	提出物 振り返りシート	提出物	観察 振り返りシート
	BOXアート	・異素材を組み合わせる ・アイデアスケッチ ・相互鑑賞	a: 意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、主題を追求し表現している。 b: BOX アートという題材を基に感性や想像力を働かせて、異素材を組み合わせることによって色彩、構成などを工夫し創造的な表現の構想を練ることができる。 c: BOX アートという題材に興味を持ち、平面と立体を組み合わせる面白さから想像を練り、主題を追求している。	提出物 振り返りシート	提出物	観察 振り返りシート

3	家具のデザイン	・ワークシート ・アイデアスケッチ ・相互鑑賞	a: 目的や意図に基づいて、技法や材料などの特性を理解し、効果的な表現方法を創意工夫し、計画や手順を吟味し、制作の見通しを持って、主題を追求し表現している。 b: 工業デザインの目的や条件、機能や用途と、造形的な美しさとの調和を考え、主題を生成し、表現形式の特性と、形や色彩、質感などの造形要素の働きを考え、創造的な表現の構想を練っている。 c: 工業デザインの目的、機能などを考えて表現することに関心を持ち、主体的に主題を生成し、造形要素の働きを考え、制作の見通しを持って構想を練り、表現している。	提出物 振り返りシート	提出物	観察 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度